

産業応用フォーラム

「持続可能で豊かな社会を実現するリニアモータ」(オンライン開催)

概要: リニアモータは、回転-直線変換機構を用いることなく直線運動できる特長を持ち、1980年代から製造装置等の産業用途を中心に発展、普及してきました。さらに近年では、人々の生活を豊かにする家庭用製品等にも広く応用されてきています。このフォーラムでは、それらのアプリケーションにリニアモータがどのように、どのような理由から採用されているのか、また SDGs の達成にどのように貢献しているかについて、最新の動向を含めてわかりやすく解説します。その後にはゲスト講師をお招きし総合討論を行います。本フォーラムにご参加いただくことで、皆様の研究開発のヒントを得て頂けたら幸いです。リニアモータに関する知識をお持ちでない方にも理解しやすい内容となっています。皆様の参加を心よりお待ちしております。

日時: 2026年8月28日(金) 13:30~16:40

会場: 電気学会 会議室 および Zoom によるオンライン参加のハイブリッド開催

電気学会 会議室 東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8階

JR 総武線(中央線各駅停車)市ヶ谷駅下車、徒歩2分

TEL: 03-3221-7312 <http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/31-doc-honb/map.pdf>

プログラム:

- | | | |
|-----------------|-----------------------|---------------|
| 1. 13:30-13:35 | 開会、主催者挨拶 | |
| 2. 13:35-13:45 | リニアモータと SDGs の関係 | 打田 正樹(鈴鹿高専) |
| 3. 13:45-14:05 | リニアモータとは? | 打田 正樹(鈴鹿高専) |
| 4. 14:05-14:30 | 生活を豊かにするリニアモータ | 岸田 和也(東洋電機製造) |
| 5. 14:30-14:55 | 健康に貢献するリニアモータ | 打田 正樹(鈴鹿高専) |
| | 休憩(10分) | |
| 6. 15:05-15:35 | モノづくりに貢献するリニアモータ | 上條 哲志(安川電機) |
| 7. 15:35-16:00 | エネルギーの有効利用に貢献するリニアモータ | 佐藤 光秀(信州大学) |
| 8. 16:00-16:20 | リニアモータ関連技術の進展 | 平山 斉(工学院大学) |
| 9. 16:20-16:35 | 総合討論 | 講師及びゲスト講師 |
| 10. 16:35-16:40 | 閉会挨拶 | |

司会進行: (江澤 光晴(キヤノン))

テキスト: 電気学会技術報告 1610号「持続可能で豊かな社会を実現するリニアドライブ技術」をテキストとして使用します。電気学会電子図書館(<https://www.bookpark.ne.jp/ieej/>)から各自で購入してください。

参加費: 会員(正員) ¥5,000-(税込) 非会員(一般) ¥10,000-(税込)
会員(准・学生員) 無料 非会員(学生) 無料

※高校生以下の方は指導教員を通じてお申し込みください。

申込方法: 電気学会ホームページからのお申込み(締切8月10日(月)): <https://www.iee.jp/blog/forum/>
申込フォームの備考欄に、参加方法(現地参加、またはオンライン参加)を入力してください。

会場定員40名に達し次第、締め切らせていただきます。なお、定員を超えた場合には、Zoom視聴を含めて調整をお願いする場合がありますので、ご了承ください。

問合せ先: 鈴鹿工業高等専門学校 打田正樹 e-mail: [ma-uchida\(at\)mech.suzuka-ct.ac.jp](mailto:ma-uchida(at)mech.suzuka-ct.ac.jp)※(at)⇒@

参加費支払い方法: Webからのクレジットカードのみのお支払いとなります。

決済後はWebサイトにて領収書が発行されます。

主催: 電気学会産業応用部門 リニアドライブ技術委員会(矢島久志委員長)

※なお、フォーラム終了後に現地参加者の方は講師の方と意見交換の場を企画しております。参加ご希望の方は申込フォーラムの連絡欄に「意見交換会への参加希望」と明記してお申し込みください。